

## 2021年春実施 オンライン留学特別プログラム 質問回答票(2020.10.20時点)

説明会登録フォームと説明会でいただいた質問に以下の様に回答いたします。なお、ニューサウスウェールズ大学のプログラムは先方の都合により実施中止が決定しております。

項目	質問内容	回答
プログラム内容	1 全体に対する質問です。今回のオンライン留学は本来の留学と同じようなプログラムで行われるのでしょうか。それともオンライン用に少し変更されるのでしょうか。また、留学とはいえ自宅を受けるものなので、英語だけの環境にならずあまり意味がないのではないかと心配があります。	オンライン留学と現地研修は、まったく同じではありません。大きな違いは、現地での生活を体験できない点だと思います。全体説明会でオンライン留学経験者の発表がありました。オンラインならではの良さもありますので、ビデオでもう一度確認してください。内容面では、現地研修とできる限り同じ成果が得られるようにプログラムを組んでいます。時差の関係で授業時間が限られるものもあり、課外での活動や課題に取り組む時間を設けています。プログラムによっても内容や状況が異なりますので、各プログラムの内容を確認の上、興味のあるものに応募を検討してください。
	2 プログラム全体に関する質問です。大学の授業を受けるだけのものなのか、現地の文化や生活感を感じることができるものなのか知りたいです。留学期間中は一日中オンラインで繋がっているのか知りたいです。	オンライン授業のほかに、現地の文化や生活を感じることができるバーチャルツアーやバーチャルホームステイ等を課外活動で組み込んでいるプログラムもあります。是非、プログラム一覧や各プログラムスケジュール、説明会(終了後はGLC HPIに動画を掲載)で詳細をご確認ください。また、プログラム実施期間中は、常にオンラインでつながっているわけではなく、設定している授業時間等にご自身で接続していただく形となります。
	3 ウォータールー大学の具体的な時間スケジュールが知りたいです。	決められたスケジュールは、週1回(現地時間毎週木曜)行われるリアルタイムオンライン授業(1時間)の他、受講生同士が学習内容についてディスカッションを行う小グループオンラインミーティングのみとなります。受講生同士で行う小グループミーティングについては、メンバー内で都合のよい日時を決めて行います。その他の学習内容(リーディングや課題、小テスト)については、各自のスケジュールに合わせて行います。1週間の学習時間は約6時間です。
	4 バーチャルホームステイ体験とは何ですか? 詳しく教えてください。	バーチャルホームステイとは、日本にいながらオンラインで海外のホストファミリーと交流ができるアクティビティです。ヨーク大学のプログラムに組み込まれていますが、説明会動画で詳細をお話していますので、そちらでご確認ください。
	5 ヨーク大学・ニューサウスウェールズ大学・ハワイ大学のプログラムについて、オンデマンドかリアルタイムか / リアルタイムの場合、何を使用するのか (zoom, meet など)	ヨーク大学: Zoomを使用したリアルタイム授業 ウォータールー大学: オンデマンド・リアルタイム (リアルタイム授業はWebexを使用) ハワイ大学: ほとんどリアルタイムです。主に日本時間の9:00-15:00の時間帯です。Zoomを使用します。 ※ニューサウスウェールズ大学のプログラムは実施中止が決定しています。
	6 留学が初めての場合におすすめのプログラムは4つのうちどれでしょうか。	オンライン留学が初めてでも、特に問題なくどのプログラムにもご参加いただけますが、ウォーターループログラムは英語対象レベルが設定されておりますのでご確認ください。是非、プログラム一覧や各プログラムスケジュール、説明会(終了後はGLC HPIに動画を掲載)で詳細をご確認いただき、ご自身が興味あるプログラムにご応募ください。
参加要件	1 I would like to know if foreign students can participate in this program.	As long as you are a regular student of Tohoku University, you can apply for and may be able to participate in this program.
	2 四月に卒業し、博士後期課程に行く予定なんです、それでも大丈夫ですか。	来春卒業予定の方も参加が可能です。ただし、科目履修は不可とさせていただきますのでご了承ください。
	3 全体について: 学部生が優先されるようですが、その理由は内容的なことにありますか? 私自身は現在、博士課程1年在籍です。このプログラムに参加するにあたって、年齢的に難しいですか? (一部個人情報のため削除済み)	応募者多数の場合は、学部生を優先としています。これまでSAPやFLは学部生の方にまずは海外での国際体験をしてほしいとの意図でプログラムが組まれており、優先して参加者を決めていた経緯があります。今回はオンライン研修になり、正規生であれば、どなたでも応募が可能です。年齢制限もありません。
	4 4年生は参加可能か	来春卒業予定の方も参加が可能です。ただし、科目履修は不可とさせていただきますのでご了承ください。
	5 英語話せなくて、リスニングもほとんどできないのですが、参加できないということはあるですか?	問題なく参加できます。スピーキングとリスニングのスキルを高める機会として是非利用してください。
	6 人数制限はどのくらいでしょうか	各プログラム15名程度の定員です。
	7 日本語があまりできない外国人留学生も応募・参加できますでしょうか?	オンライン研修では日本語を使う場面はありませんので、心配いらないと思います。ただ、事前・事後研修は日本語で行う予定です。プログラムの担当教員によっては、英語での対応も可能かもしれませんが、応募前に希望プログラムについて問合せください。
単位	1 プログラムごとの単位数	ヨーク、ウォータールー、ハワイプログラムは、「海外研修(展開1)」の科目となり、履修単位数は1単位です。※ニューサウスウェールズプログラムは、実施中止が決定しています。
	2 単位について、今履修登録するのでしょうか?	留学生課が一括で参加者の履修登録を行いますので、ご自身で手続きを行う必要はありません。
	3 単位は2020年度後期分としてカウントされるという認識でよろしかったですか?	2020年度後期集中科目「海外研修(展開1)」でカウントされます。
語学力	1 (全体) プログラム一覧表に英語能力について記載がない場合でも、スコア表の提出は必要なのか。また、TOEFL IBTを受けたことがないが、必ず受けなければならないのか。ITPのスコアで代用することができるのか。	スコアの提出は必要ありません。
	2 すらすら話せなくても大丈夫でしょうか。	大丈夫です。このプログラム参加を機会に、スピーキング力も高めてください。
	3 オンラインの場合、オフラインに比べてジェスチャーなどの非言語コミュニケーションが制限されると思います。それぞれのプログラムに参加するために必要な最低限の語学力はどれくらいでしょうか?	特に、プログラムに参加するのに英語力のレベルは問いません。ただし、ある程度英語力が上がった方が理解が深まると思いますので、各プログラムの説明会(終了後は動画で掲載)やプログラム一覧等で詳細を確認していただき、ご自身に合ったプログラムにご応募ください(ウォーターループログラム等英語対象レベルの記載があるものもあります)。
	4 必要な資格(TOEICなど)の点数制限などはあるのですか?	
時差	1 アメリカやカナダ、イギリスは日本と時差が大きいと思うのですが、プログラムに参加する際、日本の生活時間と大きく外れた生活になることはありますか?	日本の生活時間から大きく外れた時間の授業はございませんが、プログラムによって実施時間は異なりますので、各プログラムのサンプルスケジュールを確認の上、どのプログラムに参加するか検討してください。
	2 時差が大きい場所もあるがどのように対応するのか	
その他	1 今後SAPやFLが開催された場合、このプログラムに参加した人はそれに参加できないのでしょうか? 全体に対する質問です。	2021年春の現地派遣型のスタディアブロードプログラム(SAP)とファカルティレッドプログラム(FL)の実施中止が決定しております。この機会を利用し、是非オンライン留学特別プログラムにご参加ください。多くのご応募をお待ちしております。
	2 今日(全体説明会)の slides は後日見ることができませんか。	全体説明会で使用したスライドは、以下URLからご覧いただけます。 <a href="https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/wp-content/uploads/2020/10/2021Spring_Virtual-exchange-program-information-session-PPT.pdf">https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/wp-content/uploads/2020/10/2021Spring_Virtual-exchange-program-information-session-PPT.pdf</a>
	3 TGLポイント(海外研鑽)は付与されますか	履修登録を行い、単位を取得した場合は、TGLポイント(海外研鑽)が付与されます。